

直撃インタビュー ヒーローを作った男とヒーローを継ぐ男たち

超 神ネイガーも多くの方々の支えのお陰でにかほ市と同じく10年を迎えることができました。記憶をたどれば、市内の保育園の砂場で高橋大と出会った頃に超神ネイガー誕生のエネルギーがすでに存在していたのかもしれない。幼少の頃から大ちゃん、タモちゃんとお互い呼び合いの漫画やアニメの話ばかりしていた二人は中学卒業後別々の進路を選び、その後数奇な運命のもと、ヒーローを生み出すのに必要最低限の経験値を積み、にかほ市に帰って来ました。高橋大は芸術センスを磨き、地域文化の探求のみならず、幼少の頃から長けていたユーモアのセンスも全くさびれていませんでした。

当の私は憧れの存在に自分もなれると本気で思い込み行動してしまふ「大いなる勘違い」を無理やり現実と折り合わせていく特徴があります。そのため、ヒーローになる夢を実現させるには高橋大の力がどうしても必要だったのです。

この10年の出来事を振り返ると、一体どこまでが現実なのか

「大いなる勘違い」から
海老名 保

2 013年に秋田から東北全国へ活動の場を移した海老名保から超神ネイガーのアクション・企画運営すべてを任されたのを機に、秋田にそしておかほ市にもっと身近な存在であるべきだと考えました。「海を山を秋田を守る。秋田発・地産地消ヒーロー」として、地元に貢献し応援されてこそ秋田を守るということだと原点回帰し、高橋大を中心としたメンバーで「新ネイガー・プロジェクト」

地域に根づいたヒーローへ
（株）正義の味方



海老名 保さん

錯覚する程の『超神ネイガー現象』でした。これからも高橋大と若者たちにネイガーは受け継がれ生きていくことでしょう。

が誕生しました。最初に取り掛かったのが「掛魚まつり」や「白瀬中尉の雪中行進」など地域行事への積極的参加です。また、行政・防犯協会・警察署とタッグを組み、新一年生のランドセルカバーへのネイガー起用や不法投棄監視員としてクリーンアップへの参加、特殊詐欺対策として防犯ポスターにも登場、最近にはかほ体操にも出演しました。そのほかにも、超神ネイガー公式ツイッター（現在6万2千フォロワー）で、にかほ市の季節の便りや観光名所巡りを行い全国へ魅力を発信しています。

また、地元農家の協力のもと田んぼに水入れから代掻き、田植え稲刈り収穫と米づくりに真剣に取り組んだ「超神ネイガー米」は、超神ネイガーが田植えする姿がYouTubeのトップで紹介され話題を呼びました。その後にかほ市ふるさと納税にも起用され、納税額が昨年の5倍になったことへも貢献できました。

にかほ市と友好都市である茨城県大洗町はアニメ「ガールズ&パンツァー」で街おこしを行っています。地域貢献から地域活性化へ、決して自己満足や単独事業ではなく官民にキャラク

（株）正義の味方
080・6054・4773

編集後記
幼き日、テレビに釘付けでヒーローを応援していた頃を懐かしく感じます。かっこよくて憧れるけど、あくまでテレビの中だけの存在。でも、そんなヒーローが自分の街にいて、ふと気付けば隣にいてくれる。そんな、にかほ市を誇りに思える取材となりました。



佐藤 史崇さん、早川 誠一さん、佐藤 智隆さん

突撃取材

ヒーローの表のすがたではなく裏のすがた



グッズ製作は共同作業だ！

自分もヒーローになりたいチビっ子たち！
お手製のネイガーお面を買ってね！



日々の手入れは怠らない！

だじゃく組合との戦いは過酷。装備品だって傷んでくるから日々の手入れが大切。細かい作業が必要なんだ！

おめだ器用だ！



つえくなれよ！



イラストだって自分で描いてるんだ！

いろいろな場面でヒーローのイラストが使われている。今回は街を守る防犯ネイガーだ！結構、ウマイだろ!?

よく見でくれよ
スタッフすぐねくて
忙しそうだべ！



ヒーローは身体が資本！

やわな身体じゃ、だじゃく組合と戦えない。ハードなアクションをこなすためにも日課のトレーニングはかかさないんだ！



ヒーローの表と裏
時には**スタッフ**として奮闘

表 のすがた、それは悪の組織「だじゃく組合」と戦う秋田のヒーロー。チビっ子たちの憧れの的であり、強靱な肉体を武器に戦うネイガーは常に正義の味方であることを求められます。しかし、ヒーローにはそんな日々の活動を可能にするための裏のすがたがあります。少し覗いてみましょう。

裏 のすがた、それは（株）正義の味方のスタッフとして、文字どおり裏方としてのすがたです。表のときは自らが悪と戦うヒーロー。しかし、コスチュームを脱いだとき、裏方スタッフとしての仕事が始まっています。ここでは、普段はなかなか見ることのできないヒーローの裏のすがたを紹介します。強くあり続けるための日々の鍛錬をかかさず、そして戦いによって傷んだ装備品の手入れをします。また、ヒーローを続けるためには資金も必要。ネイガーグッズの製作は、そのほとんどを外注することなくスタッフが手掛けています。

表と裏、どちらもこなしてこそそのヒーローなのです。